



——第9回 知ってほしい基礎知識——2017.2.7

#### ◇季節ごとの剪定のポイント

- 春／3月～5月——剪定の最適期。思い切った剪定で樹形を整えます。
- 夏／6月～8月——害虫の駆除、水やりを適切に。
- 秋／9月～11月——剪定は控えめに。
- 冬／12月～3月——寒肥の肥料をやることを忘れずに。

#### ◇切除する枝

- 逆さ枝——逆方向に伸びた枝。
- 徒長枝——幹や主枝から勢いよく伸びる枝。
- ひこばえ——根元から立ち上がる枝。
- 車枝——1カ所から数本出た枝。
- ふところ枝——内部から出る枝。(生け垣には大切な枝)
- 交差枝——必要な枝に対して交差するように出た枝。

#### ◇病虫害の対策と予防(説明書はよく読んでください)

- アブラムシ—— マラソン、スミチオンなど散布。オルトラン粒剤などを根元にまく。
- カイガラムシ—— 浸透性のある殺虫剤。オルトラン水和剤の散布。
- 毛虫・アオムシ——スミチオン・オルトラン乳剤などを隅々まで丁寧に散布。
- ハダニ—— 殺虫剤でなく殺ダニ剤を散布。
- うどんこ病—— ベンレート・トップジンMなどの殺菌剤を2～3回散布。
- 灰色カビ病—— 病原菌で発病。発病したら即対処。ベンレート・トップジンMなど。
- 立ち枯れ病—— 根や地際から侵入。オーソサイド、ベンレートなど散布。

#### ◇主な用土の種類

- 黒土——有機質を多く含む天然土。腐葉土と混ぜて使用。
- 赤玉土——ほぼ無菌。鉢物、押木に使用。
- 腐葉土——広葉樹の落ち葉を腐熟。微生物が活性化して土質をよくする効果。
- 堆肥——土壌改良に適している。

**肥料を与える前に土壌改良剤・腐葉土などを樹木の根元にまいておくと、肥料がよく効き、生け垣がよみがえってきます!!!**

#### ◇市販されている主な肥料

- 油かす——主な成分はチッソ、遅効性。根に直接触れないように。(葉が繁ります)
- 発酵油かす——主な成分は3要素、速効性。元肥・追肥として。
- 化成肥料——主な成分は3要素、速効性。与えすぎると肥料あたりを起こします。
- 鶏フン——主な成分は3要素、遅効性。根に直接触れないように。生け垣に最適。